

－平成 28 年度がん診療連携拠点病院の PDCA サイクルの実施状況－

佐賀県がん診療連携協議会（平成 29 年 1 月 26 日）

議題（1）PDCA サイクルについて

平成 28 年度については、院内がん登録データ収集・分析・評価推進 WG における PDCA サイクルの確保について、情報共有等を行いました。

概要：《テーマ》

- 1) がん登録推進法（正式名称「がん登録等の推進に関する法律」）に基づいた体制で、院内がん登録業務を行っているか、
- 2) 佐賀県内のがん登録実務者の人材育成について、佐賀県のがん診療連携拠点病院間における PDCA サイクルの確保の取組として、佐賀県がん診療連携協議会で承認されました。

《テーマ》1) **がん登録推進法に基づいた体制で、院内がん登録業務を行っているか。**

【 計画 】

■取り組み内容

- ・ 実地調査以外の相互評価

■対象者

- ・ 佐賀県内がん診療連携拠点病院 院内がん登録実務者

■参考とした評価項目

- ・ 国立がん研究センターが実施する実地調査
- ・ 厚生労働省からのがん診療連携拠点病院現況調査
- ・ 厚生労働大臣からの「院内がん登録に関する指針」

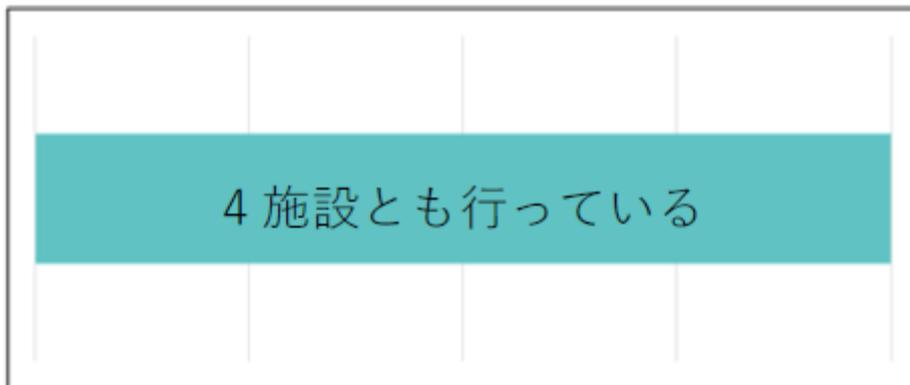
■評価期間

- ・ 平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

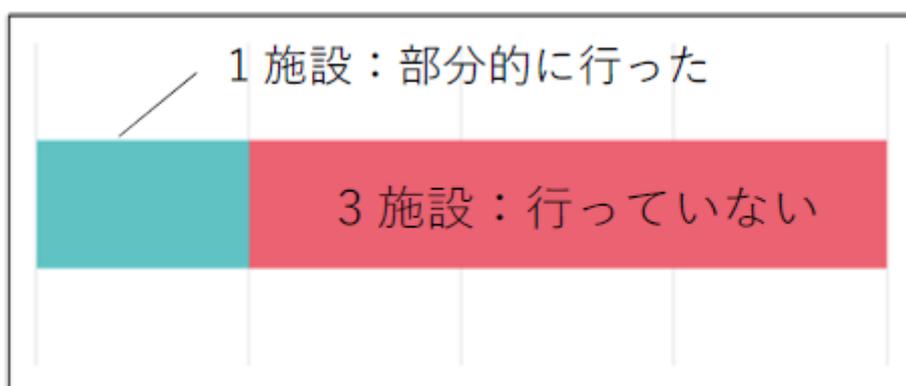
【 実行・評価 】 現況について、アンケート調査を行い、把握に努める

(1) **これまでに業務マニュアルの見直しを行ったことがあるか。**

がん登録推進法の施行前にも、UICC TNM 分類等の変更があったが、県内拠点病院 4 施設とも定期的な業務の見直しを行い、精度の高いデータを作成するため努力していた。

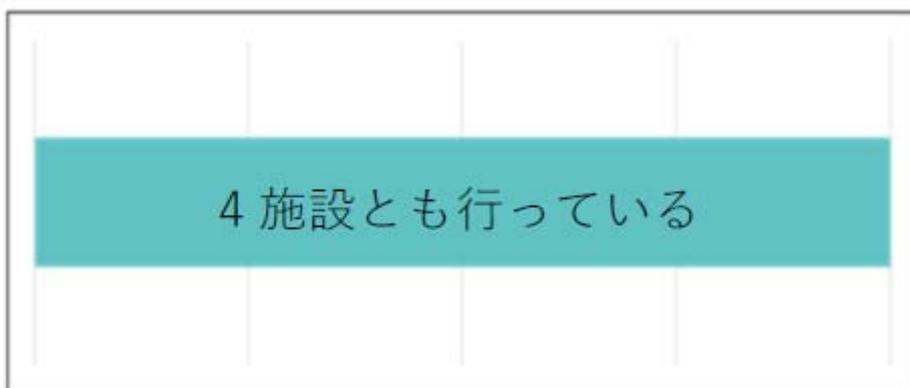


(2) また、厚生労働大臣からの「院内がん登録に関する指針」が公布されたことにより、業務マニュアルの見直しを行ったか。



1 施設のみが部分的に評価を行っていた。

(3) 自施設の院内がん登録数等についてホームページで情報公開を行っているか。



4 施設ともに実施していた。

(4) 自施設以外のホームページに公開している院内がん登録情報について評価コメントを書いてください。

相互評価した結果、掲載場所が分かりづらい、がん登録情報の中に専門的な用語があり一般の方には分かりづらい施設と、可視化されていて一般の方にもわかりやすい施設があ

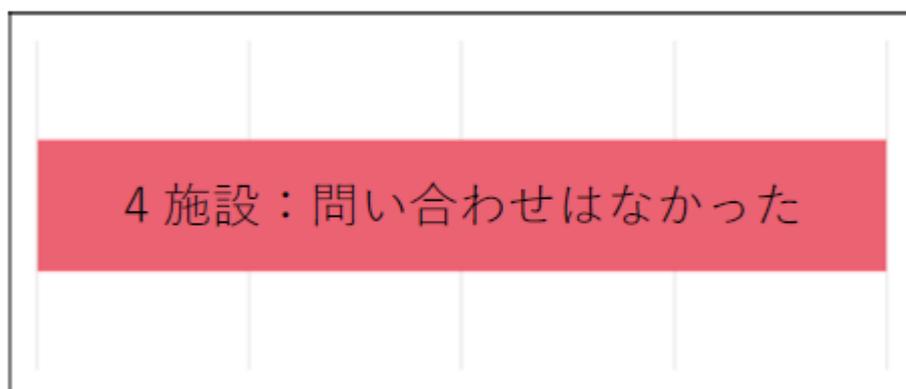
った。そのほか様々な意見があがり、すべて各施設の院内がん登録実務担当者にフィードバックした。

(5) 平成27年度の予後調査支援事業から開始された、本人通知制度適用例への問い合わせ体制が整備されているか。



2施設が整備できていたが、他2施設は整備できていなかった。

(6) 本人通知制度適用例の予後調査で、患者さんもしくはその家族から問い合わせがありましたか。



ましたか。

4施設とも問い合わせはなかった。

【改善点】

(1) これまでに業務マニュアルの見直しを行ったことがあるか。

(2) また、厚生労働大臣からの「院内がん登録に関する指針」が公布されたことにより、業務マニュアルの見直しを行ったか。

指針には、院内がん登録を実施するための体制等について言及されており、確認が必要である。

今後、指針に基づき詳細な内容が網羅された、院内がん登録運用マニュアルが公表されるため、更に注意深く確認が必要になり、その時点での見直しが必須である。

(3) 自施設の院内がん登録数等についてホームページで情報公開を行っているか。

(4) 自施設以外のホームページに公開している院内がん登録情報について評価コメントを書いてください。

自施設のデータ公開は、がん診療連携拠点病院の指定要件でありクリアしている。がん登録推進法施行後は、患者さんが受診する医療機関を選択する際などに、他施設との比較ができる内容の公開を求められている。

更に、行政側が分析、評価を行うことができるような内容も網羅し、がん対策の充実に導ける情報公開となるようにするためには、院内がん登録データ収集・分析・評価推進 WG で引き続き検討が必要である。

(5) 平成27年度の予後調査支援事業から開始された、本人通知制度適用例への問い合わせ体制が整備されているか。

(6) 本人通知制度適用例の予後調査で、患者さんもしくはその家族から問い合わせがありましたか。

本人通知制度適用例への問い合わせ体制が、まだ整っていない施設は準備を行う。整備が整っていた施設であったとしても、問い合わせ事例が生じた場合に、その都度ブラッシュアップしていくことが必要である。

《テーマ》2) 佐賀県内のがん登録実務者の人材育成について。

【 計画 】

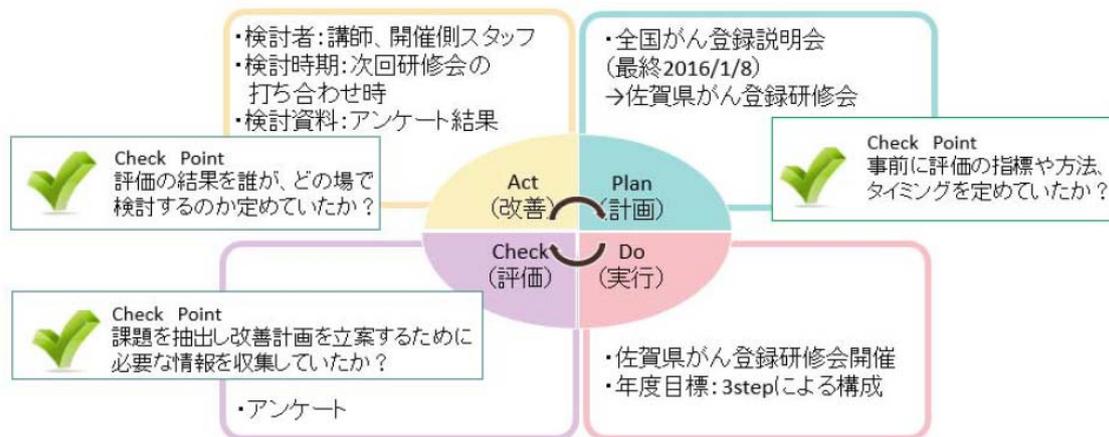
■対象者

- ・佐賀大学医学部附属病院がんセンター 院内がん登録室
- ・佐賀県健康増進課 がん対策推進担当

■評価期間

- ・平成28年1月1日～平成28年12月31日

■佐賀県内のがん登録実務者の人材育成における PDCA サイクルの概要



佐賀県がん診療連携協議会_2017/1/26

・全国がん登録説明会→佐賀県がん登録研修会に変更した経緯

平成 26～27 年度に、全国がん登録に関する説明会を開催、2016/1/8 に全行程が終了したため、実務に沿った研修が必要になった。

・本研修会の目的

がん登録データを提出する実務者側に沿った進め方で、カリキュラムを構成する。

・年間スケジュール (全国がん登録説明会 (2016/1/8) 資料抜粋)

平日午後 13:30-16:30 (3 回/年)

※平成 28 年度第 1 回開催は、佐賀県廻り調査実施予定時期 (8～9 月) にあわせる。

・今年度の目標

first step: 平成 26 年度から 27 年度に開催した全国がん登録説明会のおさらい、second step: がん登録項目の解釈、third step: 症例登録 (がん登録症例を用いた演習) と決めていた。

【 実行 】平成 28 年度佐賀県がん登録研修会開催

(first step)第 1 回・・・平成 28 年 8 月 26 日

- ・全国がん登録、院内がん登録の違いについて、データ利活用の面から見てみよう
- ・がん登録症例の見つけ方
- ・佐賀県からの情報提供

(second step)第 2 回・・・平成 28 年 12 月 16 日

- ・院内がん登録: 2016 年からの変更点
- ・全国がん登録システム Hos-canR Lite について
- ・がん登録の読み方～がん登録データで見る佐賀県～
- ・全国がん登録の登録項目～項目の定義と考え方～
- ・佐賀県からの情報提供

【 評価 】

(first step)第 1 回・・・平成 28 年 8 月 26 日

後日行ったアンケート結果からは、難易度は「ちょうどよかった」との回答が 81%であり、第 1 回評価で問題なしとして、次のステップへ進めることにした。

(second step)第 2 回・・・平成 28 年 12 月 16 日

・アンケート集計結果からの考察

午前中の部に行った院内がん登録で「難しかった」との回答が 42%の結果であり、次回も引き続き登録項目や多重がんのルールに関する研修要望も多かったことから、対応が必要であると考えた。

全国がん登録システム Hos-CanR-Lite について、e-learning を上映したが、継続要望があった。コンテンツの追加をすることで対応することにした。

そのほかにアンケートで、「簡単だった」(6%) から「難しかった」(34%) と理解度の課題があがった。(理解度の課題)

・アンケート結果をもとに、講師、スタッフによる評価

講師からの助言で、午前中の聞き手の反応も含めて、1 時間 30 分という短い講演時間で、3 タイトルは詰め込みすぎであったと考える。講演後の質問も多かったこともあり、最も大事な登録項目に関するテーマは、もう一度行う必要がある。(研修会構成の課題)

開催後の申し出により、午前中はポイントが多く、ついていけなかった実務者もいたことが判明した。スタッフの見解としても、適切な登録を行うには要フォローと考えた。

【 改善点 】

過去 2 回分のアンケート結果から改善点を洗い出し、次回の 2/24、および次年度の研修会にどう反映させるか。

改善点 1) 全国がん登録システム Hos-CanR Lite について聴講希望

→e-learning で対応継続する。

→1 月 25 日「Hos-CanR Lite を使って症例登録を行ってみよう (胃癌)」サイトに掲載した。

改善点 2) 院内がん登録が難しかった 42%、引き続き登録項目等の研修要望に対する対応

→2 月 24 日：佐賀県がん登録研修会で、前回のテーマの復習を盛り込むことに変更する。

改善点 3) 次年度の研修会にどう反映させるか

→理解度の課題に対して、これまでの説明会・研修会の内容を e-learning で復習できる環境を継続する。

→テーマを決定する際、細かい内容に区切り、一つ一つクリアできるように構成する。

→受講方法は選択制とする。

→引き続き、各回の理解状況を確認する。

→ (2/24 の研修会の評価次第) 今年度目標でクリア出来なかった「症例登録」から開始する。

→ アンケートで「難しかった」、「よかった」の回答内容を詳細に聴取し、要望をより組んだ形で進めていく。